

DISCLOSURE

平成30年度上半期 経営情報(平成30年9月末現在)



半原青雲寺から平成30年元旦

あなたの夢 応援します



相愛信用組合

ごあいさつ

皆様には、平素より相愛信用組合に格別のご愛顧・お引き立てを賜り、誠にありがとうございます。衷心よりお礼申し上げます。
さて、平成30年度9月期決算の事業概況を収めましたミニディスクロージャー誌、「Soai Report 2018」を作成いたしましたので、ご高覧いただき、相愛信用組合へのご理解を一層深めていただければ幸いです。
私共は、地域の皆様方から「信頼され、愛され、お役に立つ信用組合」を目指し、役職員一同一丸となって、業務に邁進する所存でございます。
今後も、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年11月
相愛信用組合
理事長 八木 公平

第11次中期経営計画「レガシープラン・第3ステージ」(H30/4～H33/3)

- I. 業務推進体制の改善・強化等による収益改善
- (1) 店舗政策および人員配置の見直し
融資推進店舗と預金店舗の明確化
○本店営業部【融資推進店舗】
○相北支店【融資推進店舗】
○半原支店【預金店舗】
○津久井湖支店【預金店舗】
- (2) 本部融資専担者の配置
- (3) 本部による営業店サポートの強化
① 審査の迅速化
② 問題解決型融資の推進
③ 役員によるトップセールス
④ 役員によるOJT
- (4) 取引機会の創出(外部機関との連携)
① 時差勤務による訪問時間帯の柔軟対応・面談機会の強化
② 関係先との連携強化(紹介案件の獲得)
③ 職域提携ローンの推進強化

- II. 人材育成・業績評価
- (1) 人材育成を重要課題とする施策の実施
① 理事長による営業店指導
② 集合研修の計画実施
③ 営業店内研修
- (2) 業績評価
① 店舗評価
② 個人評価

- III. 進捗管理
- (1) 役員・本部による管理・指導
(2) 営業店による進捗管理

預金・貸出金の状況

(単位:千円)

区分	平成30年9月末	平成30年3月末
預金残高	44,506,261	44,459,544
貸出金残高	19,473,283	19,041,462

損益の状況

(単位:千円)

区分	平成30年9月末	平成30年3月末
業務純益	△ 26,739	△ 66,714
経常利益	△ 25,525	△ 207,270
当期純利益	46,077	△ 406,882

自己資本比率

区分	平成30年9月末	平成30年3月末
自己資本比率	8.02%	7.68%



宮ヶ瀬湖鳥居原園地の紅葉

主要勘定の残高

(単位:千円)

項目	平成30年9月末	平成30年3月末	増減
預金積金	44,506,261	44,459,544	46,717
流動性預金	18,880,416	18,191,581	688,835
定期性預金	25,625,845	26,267,963	△ 642,118
貸出金	19,473,283	19,041,462	431,821
固定金利貸出金	11,526,955	10,636,231	890,724
変動金利貸出金	7,946,328	8,405,231	△ 458,903
預け金	20,159,804	20,583,581	△ 423,777
有価証券	5,444,018	5,345,239	98,779
優先出資金	200,000	200,000	—
普通出資金	526,439	526,295	144
組合員数(人)	9,393	9,409	△ 16
従業員数(人)	48	46	2

諸比率・諸利回り

(単位:%)

項目	平成30年9月末	平成30年3月末	増減
預貸率(末残)	43.75	42.82	0.93
預証率(末残)	12.23	12.02	0.21
預金利回	0.01	0.01	0.00
貸出金利回	1.85	1.86	△ 0.01
預け金利回	0.21	0.23	△ 0.02
有価証券利回	0.54	0.57	△ 0.03
経費率	1.07	1.06	0.01
預貸金利翰	0.77	0.79	△ 0.02
総資金利翰	△ 0.14	△ 0.11	△ 0.03
自己資本比率	8.02	7.68	0.34
業務収支率	111.31	113.64	△ 2.33
修正コア業務純益ROA	△ 0.11	△ 0.07	△ 0.04

※このディスクロージャー誌に表示している数値は、単位未満はすべて切り捨てて表示しており、0円の場合は「—」それ以外の単位未満の場合は「0」または「-0」と表示しております。

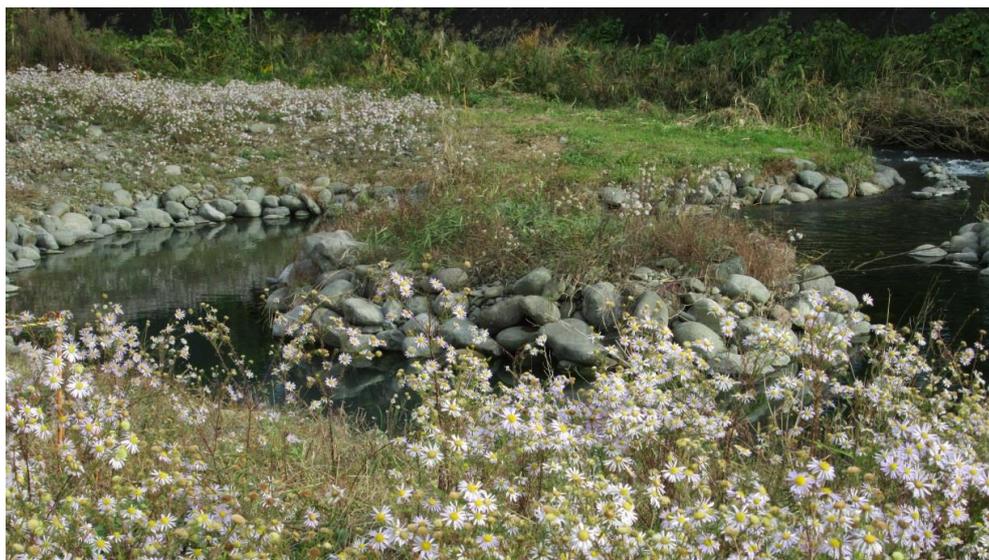
資産・負債の状況

(単位：千円)

(資 産 の 部)		
科 目	平成30年9月末	平成30年3月末
現金	315,456	389,488
預 け 金	20,159,804	20,583,581
有 価 証 券	5,444,018	5,345,239
国 債	199,833	199,828
地 方 債	3,336,664	3,336,618
社 債	999,838	899,785
株 式	370	370
そ の 他 の 証 券	907,311	908,637
貸 出 金	19,473,283	19,041,462
割 引 手 形	351,799	302,295
手 形 貸 付	313,269	456,398
証 書 貸 付	18,531,365	18,091,672
当 座 貸 越	276,848	191,096
そ の 他 資 産	245,442	269,160
未 決 済 為 替 貸	3,423	2,021
全 信 組 連 出 資 金	108,300	108,300
未 収 収 益	60,355	83,493
そ の 他 の 資 産	73,363	75,345
有 形 固 定 資 産	701,073	725,604
建 物	417,334	425,703
土 地	177,466	177,466
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	106,272	122,434
無 形 固 定 資 産	2,070	2,086
ソ フ ト ウ ェ ア	59	75
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	2,011	2,011
繰 延 税 金 資 産	—	—
債 務 保 証 見 返	2,222	2,508
貸 倒 引 当 金	△ 449,028	△ 452,588
(うち個別貸倒引当金)	(△426,297)	(△428,369)
資 産 の 部 合 計	45,894,342	45,906,544

(単位：千円)

(負 債 の 部)		
科 目	平成30年9月末	平成30年3月末
預 金 積 金	44,506,261	44,459,544
当 座 預 金	549,083	526,334
普 通 預 金	18,221,018	17,629,378
定 期 預 金	23,397,045	23,401,432
定 期 積 金	2,228,800	2,866,531
そ の 他 の 預 金	110,314	35,868
借 用 金	—	—
借 入 金	—	—
そ の 他 負 債	84,607	113,464
未 決 済 為 替 借	28,094	22,276
未 払 費 用	20,495	35,151
給 付 補 填 備 金	1,245	1,994
未 払 法 人 税 等	177	627
前 受 収 益	7,342	7,876
払 戻 未 済 金	561	17,962
そ の 他 の 負 債	26,692	27,574
賞 与 引 当 金	9,991	9,508
退 職 給 付 引 当 金	47,837	55,888
役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	2,424	74,702
そ の 他 の 引 当 金	19,812	15,962
債 務 保 証	2,222	2,508
負 債 の 部 合 計	44,673,156	44,731,579
(純 資 産 の 部)		
出 資 金	726,439	726,295
普 通 出 資 金	526,439	526,295
優 先 出 資 金	200,000	200,000
資 本 剰 余 金	200,000	200,000
資 本 準 備 金	200,000	200,000
利 益 剰 余 金	294,747	248,669
利 益 準 備 金	248,669	327,399
そ の 他 利 益 剰 余 金	46,077	△ 78,729
特 別 積 立 金	—	240,000
(優先出資消却積立金)	—	(240,000)
当 期 未 処 分 剰 余 金	46,077	△ 318,729
組 合 員 勘 定 合 計	1,221,186	1,174,964
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	—	—
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	—	—
純 資 産 の 部 合 計	1,221,186	1,174,964
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	45,894,342	45,906,544



中津川の保護区で満開のカワラノギク

収益の状況

(単位：千円)

科 目	平成30年9月末	平成30年3月末
経常収益	242,010	491,884
資金運用収益	216,036	441,869
貸出金利息	174,883	359,040
預け金利息	22,199	48,827
有価証券利息配当金	14,621	29,669
その他の受入利息	4,332	4,332
役務取引等収益	17,738	36,769
受入為替手数料	9,555	19,438
その他の役務収益	8,182	17,331
その他業務収益	3,060	10,409
国債等債券売却益	—	—
国債等債券償還益	—	—
その他の業務収益	3,060	10,409
その他経常収益	5,174	2,835
貸倒引当金戻入益	3,560	—
償却債権取立益	1,614	292
株式等売却益	—	—
その他の経常収益	—	2,543
経常費用	267,536	699,155
資金調達費用	3,703	8,757
預金利息等	3,703	8,689
借入金利息	—	68
役務取引等費用	19,706	41,420
支払為替手数料	5,638	11,147
その他の役務費用	14,068	30,272
その他業務費用	—	11,488
国債等債券売却損	—	1,644
国債等債券償還損	—	9,844
国債等債券償却	—	—
経費	240,218	475,421
人件費	143,169	286,984
物件費	91,832	178,820
税金	5,216	9,615
その他経常費用	3,906	162,067
貸倒引当金繰入額	—	146,271
貸出金償却	—	3,568
その他の経常費用	3,906	12,226
経常利益(又は経常損失)	△ 25,525	△ 207,270
特別利益	72,488	2,490
固定資産処分益	—	—
その他特別利益	72,488	2,490
特別損失	—	196,470
固定資産処分損	—	4,548
減損損失	—	172,208
その他の特別損失	—	19,713
税引前当期純利益(又は税引前当期純損失)	46,962	△ 401,251
法人税、住民税及び事業税	884	450
法人税等調整額	—	5,181
当期純利益(又は当期純損失)	46,077	△ 406,882
繰越金(当期首残高)	—	88,153
当期末処分剰余金(又は当期末処理損失金)	46,077	△ 318,729

金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

金利ショックに対する損益・経済価値の増減額(99パーセントイル)	平成30年9月末	平成30年3月末
	178	213

自己資本の充実の状況

(単位：千円)

項 目	平成30年9月末	平成30年3月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	1,221,186	1,174,964
うち、出資金及び資本剰余金の額	926,439	926,295
うち、利益剰余金の額	294,747	248,669
うち、外部流出予定額(△)	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	22,730	24,219
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	22,730	24,219
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	1,243,916	1,199,184
コア資本に係る調整項目 (2) (経過措置による不算入額)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	1,194	1,204
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,194	1,204
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	1,194	1,204
自 己 資 本		
自己資本の額(イ)-(ロ)=(ハ)	1,242,722	1,197,980
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	14,530,807	14,630,824
資産(オン・バランス)項目	14,529,068	14,628,861
経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	298	301
オフ・バランス等取引項目	1,739	1,963
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	950,677	950,677
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	15,481,484	15,581,502
自己資本比率		
自己資本比率(ハ)/(ニ)	8.02%	7.68%

貸出金業種別残高

(単位：百万円・%)

業 種 別	平成30年9月末		平成30年3月末	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
製 造 業	2,868	14.72	2,904	15.25
農 業 ・ 林 業	101	0.52	94	0.49
漁 業	2	0.01	2	0.01
鉱 業 ・ 採 石 業 砂 利 採 取 業	—	—	—	—
建 設 業	2,951	15.15	2,986	15.68
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	42	0.21	45	0.23
運 輸 業	250	1.28	291	1.53
卸 売 業 ・ 小 売 業	678	3.48	686	3.60
金 融 業 ・ 保 険 業	101	0.52	101	0.53
不 動 産 業	1,066	5.47	1,083	5.69
物 品 賃 貸 業	8	0.04	8	0.04
学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	20	0.10	21	0.11
宿 泊 業	54	0.28	52	0.27
飲 食 業	122	0.62	121	0.63
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 ・ 娯 楽 業	94	0.48	102	0.53
教 育 ・ 学 習 支 援 業	—	—	—	—
医 療 ・ 福 祉	54	0.27	60	0.31
そ の 他 の サ ー ビ ス	769	3.95	796	4.18
そ の 他 の 産 業	99	0.51	0	0.00
小 計	9,287	47.69	9,360	49.15
地 方 公 共 団 体	4,613	23.69	3,952	20.75
個人(住宅・消費・納税資金等)	5,571	28.61	5,728	30.08
合 計	19,473	100.00	19,041	100.00

(注)業種区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全の状況

(単位: 百万円・%)

区分		債権額	担保・保証等	貸倒引当金	保全額	保全率	貸倒引当金引当率
		(A)	(B)	(C)	(D)=(B)+(C)	(D)/(A)	(C)/(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成30年3月末	599	240	359	599	100.00	100.00
	平成30年9月末	571	222	349	571	100.00	100.00
危険債権	平成30年3月末	1,740	1,461	69	1,530	87.91	24.74
	平成30年9月末	1,705	1,449	76	1,526	89.49	29.93
要管理債権	平成30年3月末	38	29	1	31	81.09	15.79
	平成30年9月末	20	19	0	20	96.97	55.42
不良債権計	平成30年3月末	2,378	1,731	429	2,161	90.85	66.38
	平成30年9月末	2,298	1,691	427	2,118	92.17	70.37
正常債権	平成30年3月末	16,675					
	平成30年9月末	17,186					
合計	平成30年3月末	19,054					
	平成30年9月末	19,485					

債権合計に対する不良債権の比率

平成30年3月末	12.48%
平成30年9月末	11.79%

(注) 平成30年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出してあります。従って、平成30年3月末の係数とは算出方法が異なるため、係数は連続していません。

〈平成30年9月末の算出方法〉

1. 債務者区分については、原則として平成30年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実があった場合は、当組合の定める基準に基づき債務者区分の見直しを行っております。
2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
3. 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
4. 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3ヵ月以上延滞している債権の合計です。
5. 「正常債権」の金額は、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外の債権の合計です。
6. 「担保・保証等(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と見込まれる額の合計額です。
7. 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

有価証券の時価情報

(単位: 百万円)

満期保有目的の債券	種類	平成30年9月末			平成30年3月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	199	200	0	199	204	4
	地方債	3,336	3,412	75	3,336	3,427	90
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	599	601	1	799	801	1
	その他	900	904	4	900	905	5
	小計	5,036	5,118	81	5,236	5,338	102
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	400	399	△0	100	99	△0
	その他	—	—	—	—	—	—
	小計	400	399	△0	100	99	△0
合計	5,436	5,517	81	5,336	5,438	102	

(注) 1 時価は、それぞれ平成30年3月末日、同年9月末日における市場価格等に基づいております。

2 上記の「その他」は、外国証券等です。

3 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

(単位: 百万円)

その他の有価証券	種類	平成30年9月末			平成30年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式債	—	—	—	—	—	—
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
小計	—	—	—	—	—	—	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式債	—	—	—	—	—	—
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
小計	—	—	—	—	—	—	
合計	—	—	—	—	—	—	

(注) 1 貸借対照表計上額は、平成30年3月末日、同年9月末日における市場価格等に基づいております。

2 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

3 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

地域へのサービスならびに文化・社会的活動による貢献

9月1日～5日 「しんくみの日週間」として日頃の感謝を込めて花のポットをプレゼント。



トピックス

- 4月 4日 第30回年金旅行を群馬県伊香保温泉に1泊2日で実施した。
- 4月21日 渉外担当者を主な対象者とした、自主勉強会を毎月第3土曜日に開催することとした。
- 6月 6日 第18回懸賞金付き定期預金『大吉くん』の抽選会を実施した。
- 6月 9日 神奈川県信用組合協会主催の第3回ボーリング大会が開催された。
- 6月27日 第65期通常総代会を開催した。
- 7月14日 「NPO愛・ふるさと」のカワラノギクの保護活動に協賛し、中津川の保護区の草取りに参加した。
- 7月18日 第4期「そうあい後継者塾」を開講した。全8回実施。
- 7月30日 平成30年ディスクロージャー誌を発行した。
- 9月14日 相模原商工会議所で「事業承継セミナー基礎編」に部店長が参加した。
- 10月11日 第12回相愛信用組合理事長杯津久井地区ゲートボール大会を開催した。
- 10月14日 神奈川県信用組合協会主催のバレーボール大会に参加した。
- 10月15日 平成30年度下期全体職員会及びコンプライアンス全体研修会を開催した。
- 10月18日 懸賞品付き定期預金「コメ米定期預金」の抽選会を実施した。
- 10月21日 相模湖ふれあい広場に「綿菓子店」を出店し、売上金を相模湖社会福祉協議会に寄贈した。
- 10月28日 藤野ふるさとまつりに「綿菓子店」を出店し、売上金を藤野社会福祉協議会に寄贈した。
- 11月 6日 「しんくみ食のビジネスマッチング」が東京池袋サンシャインシティで開催され、物産展に当組合の取引先企業1社が参加した。
- 11月 7日 第16回相愛信用組合理事長杯愛川地区ゲートボール大会を開催した。



相模湖ふれあい広場



藤野ふるさとまつり



2018 しんくみ食のビジネスマッチング

店 舗	住 所	電話番号
本店 営業部	〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津290	046-285-0170
半原支店	〒243-0307 神奈川県愛甲郡愛川町半原4177	046-281-0320
相北支店	〒252-0159 神奈川県相模原市緑区三ヶ木312	042-784-1171
津久井湖支店	〒252-0152 神奈川県相模原市緑区太井162-1	042-784-3781



本部：〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津290

TEL 0120-25-2318 FAX 046-285-2500

ホームページ <https://www.soaishinkumi.co.jp>